

報告

MELON 事務局

アイドリングストップで燃費向上6%?!

8月9日(金)勾当台会館において財団法人省エネルギーセンター主催の『アイドリングストップタウンミーティング&試乗会 in 仙台』が行なわれました。これは地球温暖化防止のために車のアイドリング



ストップをもっと普及するべく、アイドリングストップ機能付き車とノーマル車で北海道から鹿児島までの日本縦断キャラバンを行い、途中5都市でイベントを行なったものです。

タウンミーティングでは、パネリストとしてMELONから門田陽子理事が出席し、活動事例を紹介。齋藤昭子事務局長はみやぎ生協常務理事の立場で出席しみやぎ生協の取り組みについて紹介しました。

キャラバン隊の全行程でのアイドリングストップによる燃費向上速報値は6%強になったとのこと。

これを機会に宮城県でもアイドリングストップの輪が広がると良いですね。

報告

MELON

ごみ減量プロジェクト

ごみ。問題点は?

8月1日(木)フォレスト仙台 502 会議室において、仙台市リサイクル推進課の草刈実係長を講師を迎え、「紙ごみ」の分別について学習会を行いました。参加者は約10名でした。

行政回収を実施していない古紙や古布といった有価物は、地域の廃品回収活動により市のリサイクル率を支えています。しかし、少子化による児童の減少からステーション回収に移行。マンションの増加等による保管場所の不足により、家庭ごみへの混入も増加傾向にあります。そのため、2000年度より資源物保管庫を実施団体に無償貸与する事業が実施されています。

学習会ではこのような仙台市の問題点や支援策について学びました。

参加者からは学習会資料に記載のあった雑誌・雑紙の説明をもっとわかりやすくしてほしいという意見も出ました。

*ステーション回収：ごみ集積所などを資源物の排出場所とし、資源回収業者が定期的に直接回収する方式(地域の幅広い強力を得ることが出来、資源回収量を増加)



滑津大滝にて

報告

みやぎ生協

阿武隈川流域ネット

川に入ろう!

学校も夏休みに入ったばかりの7月22日(月)に、阿武隈川流域ネット実行委員会では新しく完成した白石川マップを持って「白石川親子で川遊び」を開催しました。阿武隈川流域ネットは、阿武隈川マップの作成を発端に阿武隈川と支流の白石川流域のこぶ委員会(岩沼・亘理・船岡・柴田・白石)が中心となって、一昨年に発足した川に関するネットワークです。モットーは『川への思いは熱く、そして活動は明るく楽しく』です。

当日は親子37名が集まり、白石川マップを片手に白石川の源流鏡清水、滑津大滝を観察しました。材木岩公園では水着に着替えた子ども達と一緒に大人も靴を脱いで水に入り、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

カエル発見!



鏡清水にはヤゴもいました。

「白石川マップ」をご希望の方はMELON事務局までご連絡ください。



鏡清水